



しらかし

二学期がはじまりました！～自分が目指す自己実現を図るために～

約1ヶ月間の夏休みも終わり、26日（火）に二学期の「始業式」を行いました。今年は想像以上の残暑であることを考慮し、今回の「始業式」もオンライン配信形式で行いました。

小野校長は全校生徒に対して、「この2学期、『自分はどうなりたいか』を考え、目標を立てて、そしてその目標に向かって、主体的に、一歩ずつ行動していきましょう」との旨、メッセージをおくりました。

始業式後には、夏休み期間に行われた“県中総体”や“吹奏楽コンクール地区大会”的「報告会」等もあわせて行いました。



～ 令和7年度 利府町立しらかし台中学校 二学期始業式 校長式辞 ～

皆さん、おはようございます。38日間の夏休みを終えて、大きな事故や事件はなく、皆さんが元気に2学期を迎えたことを大変うれしく思います。

夏休み中も多くの部が、県大会やコンクールに出場しました。しらかし台小学校、青山小学校での算数教室にボランティアとして参加しました。また、日々の様々な活動や駅伝練習への取組、吹奏楽部の定期演奏会など、皆さんの頑張りが光っていました。一人一人が様々な経験を通して、また一步成長したこと思います。猛暑の中でも頑張りました。

さて、2学期のスタートにあたって改めて「自ら考え、自ら行動する」ことについて考えてみたいと思います。1学期は、その場、その時の状況に応じて、適切に、『自ら考えて、自ら行動する』ことが大切であると話してきました。2学期は「自分は何をめざしているのか」「そのために今、何をするべきか」をしっかりと考えたうえで、自ら行動できるようになってください。

そのため大切なのが、「目標を明確にすること」です。皆さんは、この2学期にどんな自分になりたいですか。どんなことに力を入れたいですか。

今年、アメリカのメジャーリーグ殿堂入りを果たしたイチロー選手は、「自分の目標をしっかりと立て、その実現に向けて何が必要かを、真剣に、自分に正直に考えることが大切」と言っています。

目標がはっきりすれば、迷った時にも「どんな行動が、自分の目標に近づくか」と考えることができます。

たとえば、部活動で試合に勝ちたいなら、今日の練習をどんな気持ちで臨むかが変わってきます。テストで納得いく結果を出したいなら、日々の授業の受け方や家庭学習への向き合い方も変わってくるはずです。

2学期は1年で最も長く、行事や学習、部活動と様々な場面で、自分を試すチャンスがあります。ぜひこの節目に、「この2学期、自分はどうなりたいか」を考え、目標を立ててみてください。そしてその目標に向かって、主体的に、一歩ずつ行動していきましょう。

もしも自分の進む方向がわからなくなったり、わからなくなったり、不安になったりしたときはいつでも先生方や友達、家の人に、SOSを出してください。困ったときには1人で悩まず、「助けて」と言うことも、皆さんにとって大事な成長のチャンスです。

1年生は、中学校生活に慣れてきました。しら中生として何事にも積極的に取り組む姿を期待しています。

2年生は中堅学年として生徒会や部活動のリーダーとなる場面が増えます。自信を持って挑んでください。3年生は、いよいよ進路に向けた大事な時期です。一日一日を大切に悔いのない中学校生活を送ってください。

この2学期が、皆さんにとって実りの多い時間となることを願って、式辞といたします。

利府町立しらかし台中学校
校長 小野 直子